

## すべての学科教習勉強用問題2

- 問題 1 本標識は、規制標識、指示標識、警戒標識、補助標識の4種類である。
- 問題 2 車は、道路の状態や交通の状況にかかわらず、道路の中央から右側にはみ出して通行してはならない。
- 問題 3 対面する信号が赤色の点滅の時、歩行者は他の交通に注意して進行することができるが、車は停止位置で一時停止しなければならない。
- 問題 4 自動車の速度が2倍になると衝突した時の衝撃力も2倍になる。
- 問題 5 交通整理をしている警察官が腕を垂直に上げた時は、全ての方向の交通に対して信号機の黄色と同じ意味である。
- 問題 6 この標識で指定されている車両通行帯からは、右折することはできない。
- 問題 7 第一種普通免許ではタクシーなどを営業するための運転はできないが、回送のためなら運転できる。
- 問題 8 一方通行の道路で緊急自動車に進路を譲る時は、必ず道路の左側によって譲らなければならない。
- 問題 9 交差点を左折する時は、あらかじめ道路の左端に寄り交差点の側端に沿って徐行する。
- 問題 10 交通量の多い道路では、左側のドアから乗り降りするほうがよい。
- 問題 11 この標識のある道路では、車と歩行者、路面電車の通行が禁止されている。
- 問題 12 自家用の大型自動車は、1年ごとに定期点検を実施し、必要な整備を受けなければならない。
- 問題 13 発進する時は、あらかじめバックミラーなどで安全を確かめてから方向指示器などで発進の合図をし、もう一度安全を確かめる。
- 問題 14 同一方向に3つ以上の車両通行帯がある道路では、普通自動車は最も右側の車両通行帯を通行する。
- 問題 15 オートマチック車を駐車する時は、平地や坂道にかかわらず、チェンジレバーを「P」に入れておくのがよい。
- 問題 16 一方通行の道路から交差点を右折する時は、あらかじめ道路の右端により交差点の中心の内側を徐行する。
- 問題 17 高速自動車国道の本線車道を通行する時は、左側の白線を目安にして車両通行帯のやや左寄りを通行する。
- 問題 18 道路の曲がり角から5m以内の場所は、駐停車禁止である。
- 問題 19 対面する信号が黄色になり、安全に停止することができたが「止まれ」の意味ではないのでそのまま通過した。
- 問題 20 この標識は「一方通行入り口」を表している。
- 問題 21 自転車横断帯に近づいた時の自転車の保護の方法は、横断歩道に近づいた場合の歩行者の保護の方法と同じである。
- 問題 22 子供がひとりで歩いている時や白や黄色のつえを持った人が通行している時は、安全な間隔をあければ、一時停止や徐行しなくてもよい。
- 問題 23 路面電車が停止していたが、安全地帯があり、乗り降りしている人がいなかったため、そのままの速度で通過した。
- 問題 24 走行中にタイヤがパンクした時は、ハンドルをしっかりとぎり、静かにブレーキを踏みながら、道路の左側に寄せて停止させる。
- 問題 25 上り坂の頂上付近では、必ずしも徐行する必要はない。
- 問題 26 自転車横断帯に近づいた時、横断していた自転車に乗っている人がこちらを見て立ち止まったので、徐行して通過した。
- 問題 27 道路に駐車した場合、車の右側の道路上に3.5m以上の余地がなくなる場所に駐車してはいけない。
- 問題 28 交通事故の現場は、警察官が到着するまでそのままにしておいた方がよいので、負傷者などは動かさないようにする。
- 問題 29 6歳未満の幼児二人を普通自動車に乗せる時は、1人にチャイルドシートを使用すれば、ほかの1人はシートベルトをつけて後部座席に乗せればよい。
- 問題 30 この標識は「停止禁止部分」を表している。
- 問題 31 後車が自車を追い越そうとしている時は、追い越しを始めてはならない。
- 問題 32 急発進や急ブレーキ、急加速や著しく他人に迷惑を及ぼすような騒音を出すなどの運転はしてはならない。
- 問題 33 路側帯は、歩行者が通行していないときに限り、自動車も通行してよい。
- 問題 34 二輪車を運転する時の服装は、操作の妨げにならないように体の露出部分が多い軽装にする。
- 問題 35 この標識のある交差点を右折する原動機付自転車は、自動車と同じ方法で右折する。
- 問題 36 「警笛区間」の区間内で、見通しの悪い曲がり角を通行する時は、警音器を鳴らさなければならない。
- 問題 37 車両通行帯が黄色の線で区画されているところでは、車は黄色の線を越えて進路を変更してはならない。
- 問題 38 原動機付自転車の積載物の大きさは、荷台の幅や長さを超えてはならない。
- 問題 39 この標識は「横断歩道・自転車横断帯」を表している。
- 問題 40 高速道路で自動車を運転している時は、携帯電話を通話のために使用してはならないが、一般道路で交通量が少ない時は使用してよい。
- 問題 41 幅の広い路側帯のある道路に駐車する時は、車の左側に0.75m以上の余地をあければ、車を路側帯の中に入れて駐車することができる。
- 問題 42 この標識のある道路では、普通自動車は最も左側の車両通行帯を通行することはできない。



黄色の線



- 問題 43 故障車をロープなどでけん引する時は、故障車との間は5m以内とし、見やすいところに0.3m平方以上の赤い布をつけておく。
- 問題 44 交通整理の行われていない優先道路に入ろうとする時は、見通しがよくその優先道路を通行している車や歩行者がいけない場合は徐行する必要はない。
- 問題 45 夜間、一般道路に駐車する時は、後方から見やすいところに停止表示器材を置けば、駐車灯や尾灯等はなくてもよい。
- 問題 46 交差点を右折しようとした時、対向の直進・左折する車が来ていたが、先に交差点に入っていたのでそのまま右折した。
- 問題 47 踏切で車が動かなくなった時は、踏切支障報知装置のある踏切ではそれを活用して一刻も早く列車の運転士などに知らせなければならない。
- 問題 48 上り坂に駐車する時は、ギアはバックよりもローのほうが良い。(AT車を除く)
- 問題 49 制動距離とは、空走距離と停止距離を合わせた距離のことである。
- 問題 50 追い越しをする場合であっても、定められた最高速度を超えてはならない。
- 問題 51 この標識は前方に「横断歩道」があることを表している。
- 問題 52 道幅の狭い道路で対向車と行き違う時は、やむを得ないので速度を減速したり安全な間隔をあけなくてもよい。
- 問題 53 出発地の警察署長の許可を受けた時は、貨物自動車の荷台に人を乗せて運転することができる。
- 問題 54 左側部分の道幅が6m以上ある道路で、見通しもよく安全であったので、右側部分にはみ出して追い越しをした。
- 問題 55 ミニカーは、高速自動車国道は通行できないが、自動車専用道路は通行することができる。
- 問題 56 この標識が表示されている道路を、原動機付自転車です速50kmの速度で通行した。
- 問題 57 歩行者用道路を特に通行が認められた車が通行する時は、歩行者に十分注意して通行すれば徐行する必要はない。
- 問題 58 警察官が腕を水平に上げている時、その体に対面する車は直進できないが右折や左折はできる。
- 問題 59 昼間でもトンネルの中や濃い霧の中などで50m(高速道路では200m)先が見えないような場所を通行するときは、前照灯をつけなければならない。
- 問題 60 車に働く遠心力や制動距離は、速度が2倍になると約4倍になる。
- 問題 61 この標識は、「追い越しのための道路の右側部分はみ出し通行禁止」を表している。
- 問題 62 MTの二輪車に乗る時は、ステップに土踏まずを乗せ、足の裏が水平になるようにし、タンクを両ひざでしめる。
- 問題 63 高速自動車国道で登坂車線のあるところでは、大型貨物自動車はその車線を通行しなければならない。
- 問題 64 方向指示器が故障していたが、手による合図ができるのでそのまま運転した。
- 問題 65 雨の日の高速走行する時は、路面がすべりやすいのでタイヤの空気圧は規定より低めにする。
- 問題 66 この標識のある道路を、大型自動二輪車で通行した。
- 問題 67 安全な車間距離とは、前の車が急に停止しても追突しない距離をいう。
- 問題 68 大型自動車や中型自動車および普通自動車(三輪のものとは総排気量660cc以下のもの・公安委員会が特に認めたものを除く)に積載できる荷物の高さの制限は、地上から3.8m以下である。
- 問題 69 転回禁止の標識のある所では、交差点を右折することもできない。
- 問題 70 交差点を右折や左折する時は、青信号でも徐行しなければならない。
- 問題 71 追い越し禁止の場所でも、原動機付自転車は追い越ししてもよい。
- 問題 72 自動車専用道路で、標識などにより速度の指定のない場合の最高速度は、一般道路での法定最高速度と同じである。
- 問題 73 中型免許を受けている者は、普通自動車と大型特殊自動車を運転できる。
- 問題 74 後退する時の手による合図の方法は、腕を外に出して斜め下に伸ばす。
- 問題 75 この標識のある道路では、人の乗り降りのためであっても車を止めてはならない。
- 問題 76 大気汚染により、光化学スモッグが発生した時、または発生する恐れのある時は、車の運転は控えたほうがよい。青色
- 問題 77 シートの前後の位置は、クラッチペダルを踏み込んだ時に、膝がわずかに曲がる状態に合わせたほうがよい。
- 問題 78 70歳以上の運転者は、普通自動車を運転する時は必ず高齢者運転標識をつけなければならない。
- 問題 79 運転免許は、第一種運転免許・第二種運転免許・仮運転免許の3つに区分されている。
- 問題 80 対向車と正面衝突しそうになった時は、道路外に空き地など安全な場所があっても道路からでてはいけない。
- 問題 81 仮運転免許で運転練習する時の同乗者は、その自動車を運転できる免許を受けている期間が2年以上あればよい。
- 問題 82 内輪差とは車が右折する時に、後輪が前輪の外側を通ることをいう。
- 問題 83 路面が雨にぬれ、タイヤがすり減っている時の停止距離は、乾燥した路面でタイヤの状態のよいときに比べ、2倍程度に伸びる時もある。
- 問題 84 この標示のある道路で、交通量も少なく路線バスも通行していなかったため、その車両通行帯を通行した。
- 問題 85 夜間高速道路で故障のためやむを得ず路側帯に入って停止した時は、停止表示器材を表示するとともに非常点滅表示灯などもつけておかなければならない。



- 問題 86 進路を変更しようとする時、他に通行している車がない時は合図をしなくてもよい。
- 問題 87 自動車を運転している時は、カーナビゲーションなどの画像を注視してはいけない。
- 問題 88 車に乗ってからドアを閉める時は半ドアになる可能性があるので、手前で止めずに一気に閉めるのがよい。
- 問題 89 地震災害に関する警戒宣言が発せられ車を置いて避難する時は、できるだけ道路外の場所に移動しておくようにする。
- 問題 90 この信号に対面している場合、交差点を通行するときは徐行する。



黄色の灯火の点滅



問題 91 40Km/hで進行しています。前方にふらついている自転車が走行しています。どのようなことに注意しますか？



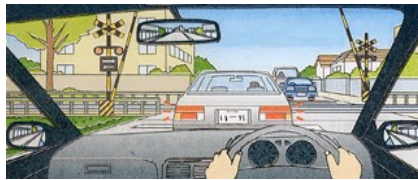
- ① 自転車は、自分の車の接近に気付いていると思われるので、そのまま追い抜く。
- ② 飲酒運転の自転車かもしれないので、あらかじめ右に寄って自転車が道路の中央でこないかを確かめて追い抜く。
- ③ 自転車はふらついております、転倒するかもしれないので、早めに加速して追い抜く。

問題 92 35Km/hで進行しています。交差点を直進する時はどのようなことに注意しますか？



- ① 二輪車が左折中の乗用車を避けて自分の車の前に進路変更してくると危険なので、車間をつめて進行する。
- ② 前の乗用車や二輪車が急に止まるかもしれないので、速度を落として進行する。
- ③ 先の状況が見えないので、前の乗用車や二輪車の動きに注意しながら乗用車の右側に出て、速度を上げて進行する。

問題 93 前の車に続いて止まりました。踏切を通過する時は、どのようなことに注意しますか？



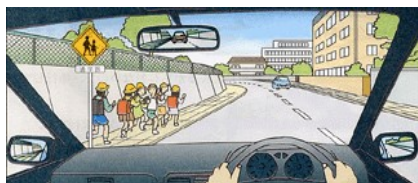
- ① 通過する時、踏切内で止まってしまう恐れがあるので、踏切の先に自分の車が入る余地のあることを確認して進行する。
- ② 対向車が来ているので、できるだけ左端に寄って通過する。
- ③ 対向車のトラックと踏切内ですれ違う時、十分な道幅がないかもしれないので前の車に続いて早めに踏切に入る。

問題 94 交差点の中をトラックに続いて5Km/hで進行しています。右折する時はどのようなことに注意しますか？



- ① トラックが右折してもすぐに続いて発進せずに対向車の状況をよく確かめてから右折する。
- ② 歩行者は、車を見落とすことはないと思われるので、歩行者に注意しながら横断歩道の中央付近を先に通過する。
- ③ トラックに続いて右折すれば安全だと思われるので、トラックが右折を始めたならその右側方に並んで右折する。

問題 95 40Km/hで進行しています。どのようなことに注意しますか？



- ① 子供が車道に飛び出してくるかもしれないので、ブレーキを数回に分けて踏んで、速度を落として進行する。
- ② 子供の横を通過する時に、対向車と行き違ふと危険なので、加速して子供の横を通過する。
- ③ 子供がふざけて車道に飛び出してくるかもしれないので、中央線を少しはみ出して通過する。

# 全ての学科教習勉強用問題2 解答

↓ <sup>りしゅうばんごう きょうしゅうこうもく お か きょうほん しら べんきょう</sup> 履修番号を教習項目に置き換えて、教本で調べて勉強してください。

問題 1	×	履修番号 3	問題 26	×	履修番号 7	問題 51	×	履修番号 3	問題 76	○	履修番号 18
問題 2	×	履修番号 4	問題 27	○	履修番号 22	問題 52	×	履修番号 9	問題 77	○	履修番号 1
問題 3	○	履修番号 2	問題 28	×	履修番号 24	問題 53	○	履修番号 23	問題 78	×	履修番号 7
問題 4	×	履修番号 18	問題 29	×	履修番号 1	問題 54	×	履修番号 9	問題 79	○	履修番号 10
問題 5	×	履修番号 2	問題 30	×	履修番号 3・4	問題 55	×	履修番号 26	問題 80	×	履修番号 19
問題 6	○	履修番号 3・6	問題 31	○	履修番号 9	問題 56	×	履修番号 5	問題 81	×	履修番号 10
問題 7	○	履修番号 10	問題 32	○	履修番号 7	問題 57	×	履修番号 4	問題 82	×	履修番号 6
問題 8	×	履修番号 5	問題 33	×	履修番号 4	問題 58	×	履修番号 2	問題 83	○	履修番号 5
問題 9	○	履修番号 6	問題 34	×	履修番号 1・20	問題 59	○	履修番号 19	問題 84	×	履修番号 5
問題 10	○	履修番号 8	問題 35	○	履修番号 3・6	問題 60	○	履修番号 18	問題 85	○	履修番号 26
問題 11	○	履修番号 3	問題 36	○	履修番号 8	問題 61	×	履修番号 9	問題 86	×	履修番号 8
問題 12	×	履修番号 24	問題 37	○	履修番号 8	問題 62	○	履修番号 18	問題 87	○	履修番号 1
問題 13	○	履修番号 8	問題 38	×	履修番号 23	問題 63	×	履修番号 26	問題 88	×	履修番号 8 運転教本
問題 14	×	履修番号 4	問題 39	○	履修番号 3	問題 64	×	履修番号 8	問題 89	○	履修番号 19
問題 15	○	履修番号 5	問題 40	×	履修番号 1	問題 65	×	履修番号 26	問題 90	×	履修番号 2
問題 16	○	履修番号 6	問題 41	○	履修番号 22	問題 66	×	履修番号 3	問題91		
問題 17	○	履修番号 26	問題 42	×	履修番号 3	問題 67	○	履修番号 5	(1) × (2) ○ (3) ×		
問題 18	○	履修番号 22	問題 43	×	履修番号 23	問題 68	○	履修番号 23	問題92		
問題 19	×	履修番号 2	問題 44	×	履修番号 6	問題 69	×	履修番号 3・8	(1) × (2) ○ (3) ×		
問題 20	×	履修番号 3	問題 45	○	履修番号 19	問題 70	○	履修番号 6	問題93		
問題 21	○	履修番号 7	問題 46	×	履修番号 6	問題 71	×	履修番号 9	(1) ○ (2) × (3) × 左端を走行すると落輪のおそれあり		
問題 22	×	履修番号 7	問題 47	○	履修番号 6	問題 72	○	履修番号 26	問題94		
問題 23	×	履修番号 7	問題 48	○	履修番号 22	問題 73	×	履修番号 10	(1) ○ (2) × (3) ×		
問題 24	○	履修番号 19	問題 49	×	履修番号 5	問題 74	×	履修番号 8	問題95		
問題 25	×	履修番号 5	問題 50	○	履修番号 9	問題 75	×	履修番号 22	(1) ○ (2) × (3) ×		

## ☆見直しのポイント

不正解だった問題やわからなかった問題は、なぜ「○」なのか、なぜ「×」なのかを学科教本を使って理解できるまで勉強しましょう。→問題で覚えると、問題文が変わるとわからなくなります。